

## 修証義について

修証義は明治二十三年（一八九〇年）に成立した經典であり、日本曹洞宗の開祖である永平道元禪師の著書である正法眼蔵の文言をもとに制作された曹洞宗宗典です

当時仏教界の居士（在家に身を置きながら色々な活動を主に仏教のためにする人）、大内 青巒（おおうちせいらん）氏が記した、洞上在家修証義をもとに永平寺六十三世滝谷 琢宗（たきや たくしゅう）禪師が中心となり修正が行われ、現在の修証義が完成したとのことでした。